

# 山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部 第67回本部員会議 議事要旨

日 時 令和5年2月15日(水) 午後3時30分 ~ 午後4時

場 所 県庁5階 502会議室

出席者 知事(本部長)、副知事(副本部長)、各部局長等(各本部員等)

## 1 開 会 (午後3時30分)

## 2 知事挨拶

全国の新規感染者数は、減少傾向が続いており、病床使用率も徐々に低下しております。本県の感染状況は、12月初旬に千人を超えていた直近1週間の人口10万人あたりの新規感染者数も、本日は135人になるなど、全体として緩やかな減少傾向が続いております。15日現在、病床使用率は15.6%、重症病床使用率3.6%となっております。

こうした状況の中、政府では、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の取扱いを、5月8日から5類へ見直すことを決定いたしました。見直し後の確保病床や発熱外来、入院調整の在り方等については、現在、政府で検討を進めているとのことです。県としても、今後の政府の動向を注視し、適切に対応していく必要があります。

また、先週には、政府より、これまで基本的な感染防止対策の柱の1つとしていたマスクの着用について、3月13日から「個人の判断に委ねることを基本とする」との方針が示されたところです。

本日は、県内の感染状況を確認するとともに、政府の方針を踏まえた県としてのマスク着用に係る取扱いなどについて、協議・決定したいと考えておりますので、皆さんよろしくお願いいたします。

## 3 協議

### (1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について (資料P1~P10)

- 防災くらし安心部長及び健康福祉部長から、国内及び県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況について報告した。
- 質問、意見なし。

### (2) 今後のマスク着用に係る取扱いについて (資料P11~P22)

- 防災くらし安心部長及び教育長から、令和5年3月13日以降のマスク着用の考え方について、防災くらし安心部長から、「県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い」の見直し及びイベント等の開催に関する基本方針の見直しについて説明した。

○ 質問、意見なし。

○ 知事から以下のとおり発言があった。

それでは、政府の方針を踏まえた県としてのマスク着用に係る取扱いについては、案のとおりといたします。3月13日以降のマスク着用の考え方について、県民の皆様にご混乱が生じないように、市町村や関係機関と連携し、しっかりと周知を行ってください。

あわせて、3月13日以降の「県民の皆様及び事業者の皆様へのごお願い」及びイベント等の開催に関する基本方針についても、市町村や関係機関と連携し、しっかりと県民の皆様へ周知を行ってください。

### (3) 検査受検の協力要請及び無料検査の実施期間の延長について（資料P23）

○ 健康福祉部長から、検査受検の協力要請及び無料検査の実施期間の延長について説明した。

○ 質問、意見なし。

○ 知事から以下のとおり発言があった。

それでは案のとおり、3月31日まで無料の抗原検査・PCR検査の実施期間を延長しますので、市町村や関係機関と連携し、しっかりと県民の皆様へ周知を行ってください。

### (4) その他

○ 防災くらし安心部長から、山形県新型コロナウイルス対策認証基準の見直しについて説明した。（資料P24、P25）

### 【知事指示事項】

政府では、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の取扱いを、5月8日から5類へ見直すことを決定するとともに、これまで基本的な感染防止対策の柱の1つとしていたマスクの着用について、3月13日から「個人の判断に委ねることを基本とする」との方針を決定したところであります。本日の会議では、政府の方針を踏まえた県としてのマスク着用に係る取扱いなどを決定しましたので、私から3点指示をいたします。

一点目です。3月13日以降、マスクの着用については、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断に委ねることが基本となります。県民や事業者の皆様にご混乱が生じないように、市町村や関係機関と連携し、今後のマスク着用の考え方をしっかりと周知してください。

あわせて、高齢者や基礎疾患のある方、妊婦の方など重症化リスクの高い方への感染拡大を防止するため、政府が示すマスク着用が効果的な場面等に留意するよう、市町村や関係機関と連携して、しっかりと周知してください。

二点目です。これから進学や就職などで人の動きが活発になる時期を迎えますので、

感染の再拡大も懸念されます。マスク着用が個人の判断となった後も、換気の励行、ゼロ密、こまめな手洗い、消毒などの基本的な感染防止対策を徹底していただくよう、市町村や関係機関と連携し、県民の皆様へしっかりと周知してください。

三点目です。ワクチン接種が感染対策の要であることは変わりありません。希望される方へのオミクロン株対応ワクチンの接種が円滑に進むよう、引き続き、市町村や関係機関との調整をしっかりと進めてください。

感染対策と社会経済活動の両立、そして1日も早いコロナの収束に向けて、県民の皆様、市町村と一丸となって取り組んでまいりましょう。

#### 4 閉 会（午後4時）